NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 6 1 号] 平成 29 年 11 月 5 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16□電話 048-931-3844

獨協大学伝右川再生会議へ参加

シンポジュウムとカヌー体験



11月4日(土)、獨協大学「雄飛祭」天野貞祐記念大講堂に て、米山ゼミ主催「伝右川再生会議」シンポジュウムが開



<u>綾瀬川へドイツチームを呼びたい</u>

「東京五輪・パラリンピック、キャンプ地」に

東京五輪まであと 1000 日を切りました。3 年後のオリンピックに、草加市がドイツのカヌーチームのキャンプ地として名乗りをあげませんか・・・という話が、獨協大学の某教授と草加パドラーズ (草加市カヌー協会) 役員の中から出てきました。草加松原沿い直進約 2 k m は絶好の練習場所になります。獨協大学は昔からドイツの姉妹校と交流を持っていますので、さらに交流を深める機会となります。草加の市民や子どもたちには、異文化体験の機会に恵まれ、励みになるに違いありません。大学キャンパスを基点にして、高速艇で海の森を往復できる地の利もあります。

「草加ふささら祭り」

Eボートお手伝い

11月3日(祝・金)「草加ふささら祭り」で市環推協主催の綾瀬川再生21事業、Eボートのお手伝いをしました。今年は、江戸川区のカヌー体験業者に委託して、ハープ橋から松原大橋間を11回就航させ100余名が体験しました。私達は、Eボートの見守りとゴミ拾いを実施しました。



3連休の最終日、6袋のゴミ回収



11月5日(日)、3年間の11月5日(日)、3名で11月5日(日)、3名で11月1日(日)、3名で11日(日)、3ので11日(日)、3のので11日

一全国誌に草加パドラーズの紹介ー





全国誌『カヌーワールド』 2017 (秋号) に「草加パドラ ーズ」の活動が紹介されま した。

「今様・草加宿」の田島一 氏の友人が御社の編集長で あるということが縁で、夏 休みカヌー教室第2日目に 記者の西沢氏が草加パドラ

ーズの活動の様子を取材に来草し、記事にしていただきました。 やや地味な活動だけど、とても重要なことに取り組んでいます ね・・とお褒めの言葉をいただきました。事務局に2冊あります のでどうぞご覧ください。一冊1,000円+税で購入もできます。